

油汚れにセスキ!

おはろばだより
No.3929 14-90 7/4

セスキ炭酸ソーダ

洗浄力が強く水に溶けやすい。これは画期的!!
魔法のようなエコ洗剤登場しましたよ~~!!

(編集: イラスト・工藤 元子)



●「ガス台」・・・油汚れが目立つ部分にセスキ水を吹きかけ、水でぬらした布で拭き取ると、汚れがツルンと落ちます。

水に溶けやすい「セスキ炭酸ソーダ」は、重曹と炭酸ソーダを半々に混ぜ結晶化して両方の良い特性を持たせたものです。

弱アルカリ性 (pH9.8) で非常に水に溶けやすくなっています。重曹 (pH8.2) とアルカリ性の強さ (pH) が違うので汚れ落としの効果が違います。

そして、特に注目のココ! →「重曹は水に溶けきらず、乾くと白残りします」が、セスキは水に入れてすぐに溶けるため、お掃除の時の二度拭きがいりません。そして、油や皮脂、手垢といった酸性の汚れへの洗浄力の強さは抜群です。酸性の汚れに「弱アルカリ性のセスキ」が混ざると中和され、汚れが水溶性になって落ちやすくなり、重曹より短時間でスッキリ汚れが落ちます。

使い方は、簡単~~~!!! 1%の濃度になるようにセスキを水に溶かし、タオルやぞうきんにシュッとスプレーして拭くだけ。たったこれだけで家の中のあらゆる場所をきれいになります。

水に良く溶けるので、石けん洗濯の時にも「セスキ炭酸ソーダ」を助剤として使うと繊維のたんぱく質、血液の汚れなどは非常に良く落ちます。また、洗濯前にも「セスキ炭酸ソーダ」を溶かした液を、えり口、そで口にスプレーし5分ほど置いて洗濯すると、汚れが落ちやすくなります。



■セスキ炭酸ソーダの使い方

- ガスレンジ周りや、レンジフード、冷蔵庫など頑固な油汚れにスプレーし、しばらく置いて拭き取ります。
- ブラインドや電器傘の掃除に。スプレーして拭き取ります。
- キッチン周りの油のかかった小物、テーブルや上の小物類の拭き取りに。
- 浴槽や洗面器、お風呂周りの湯垢が特に良く落ちます。
- お洗濯にも! アルカリ性で脂肪酸を溶かし落とします。(脂肪酸とは、油脂が分解されたもの。) 水に溶けやすいので、洗剤の代わりに洗濯機の水 30 リットルに大さじ 2 杯を加えます、アルカリで汚れを落とすので泡は立ちませんが良く落ち、すすぎも 1 回で済み経済的です。
- シルクやウールの衣類の洗濯に適してます、繊維をいためずフワッと仕上がります。
- スプレーボトルに入れた水溶液を、ワイシャツの襟首、袖口

にスプレーし後は普通に洗濯機で洗濯するとよく落ちます。

●セスキを溶かした液に、血液で汚れた衣類を数時間浸け置くときれいになります。

●全自動洗濯機の黒かび汚れを落とします。(2~3回に1度のサイクルで、セスキだけのお洗濯をお勧めします。)

●「換気扇」・・・セスキ水を吹きかけ拭き取ります。通常のお手入れは、これで十分。



●セスキ炭酸ソーダ 300g・・・324円



重曹との比較では・・・

汚れ	セスキ	重曹
油汚れ	◎	○
皮脂汚れ	◎	○
血液汚れ	◎	○
食器棚など傷のつきやすいところの手あか	◎	△
汗や靴などの臭い	◎	◎
焦げつき	○	◎
茶しぶ	○	◎
水あか	×	×
タバコのヤニ	◎	○

●テレビの情報でも、今、話題!

重曹と炭酸ナトリウム (炭酸ソーダ) の成分が混ざり合った白い粉末で、両方の良い性質だけを持っています。

まずは頑固な汚れでセスキの力を実感!



●洗い桶に水 5ℓ と大さじ 1 杯のセスキ炭酸ソーダを入れて混ぜ、この汚れがひどいガスコンロの受け口を漬けておきます。30分ほどで、みるみる焦げ付きや油汚れがおちます。汚れを触ってみて、ヌルッと簡単におちるようになっていたら、スポンジや金ダワシで軽くこすります。



●「リモコン」も・・・タオルの端をセスキ水で湿らせて、軽くこするだけ。※直接、セスキ水を吹きかけないでください。



●「鏡」も・・・セスキ水を吹きかけて布でふくときれいに。

セスキが使えない素材もあります。ご注意ください!
●畳・絹素材 (黄色く変色します)
●アルミ (黒く変色します)
●白木など木質系の素材 (シミになります)

セスキ水の作り方

【用意するもの】

- ・セスキ炭酸ソーダ・・・小さじ 1/2
- ・水・・・250cc
- ・スプレーボトル 1 個

【作り方】

- ①スプレーボトルにセスキ炭酸ソーダを入れます。
- ②①に水をいれます。
- ③ボトルをよく振り、セスキ炭酸ソーダを溶かします。



編集部のお藤のガスレンジの汚れもセスキ水を使っています。ラベルに分量を書いて貼っておくと便利です。